GLOBAL CAMPAIGN FOR EDUCATION
www.campaignforeducation.org

jnne 教育協力NGOネットワーク(JNNE)

プレスリリース 4 (2012.4.13)

岡田副総理も授業に出席！

先生は子どもたち、生徒は国会議員
国会議員のための「世界一大きな授業」

教育の普及を訴えて 180 か国で開催される「世界一大きな授業」。ギネスブックにも登録されています。日本では教育協力 NGO ネットワーク (JNNE) が主催し、4 月 24 日には、国会議員が「生徒」、子どもたちが「先生」となって議員会館で授業を行います。

子どもたちによる国会議員のための「世界一大きな授業」は、2010 年から開催し、今年で 3 回目。岡田克也副総理は外務大臣時代に続けて、2 回目の出席となるなど、「楽しみにしている」という議員も少なくありません。4 月 16 日から始まるキャンペーンには、全国の小中高・大学 410 校 (岩手・宮城・福島から 20 校) で行われ、約 5 万人が参加。子どもたちが主体となって進められるのが特徴で、議員会館での授業でも、子どもによるてきぱきとした授業進行に感心する場面も。
4 月 24 日の国会議員の授業は Ustream 配信し、インターネットで生中継して公開されます。

昨年の授業風景

「世界一大きな授業」がねらいとするところは、世論の喚起と、政策決定者に、世界の子どもたちが学校に行けるように、先進国としての役割を果たすよう呼びかけることにあります。東日本大震災では世界中から多くの支援を受けた日本が、世界に対して教育支援を十分にすることを訴えます。

●タイトル：国会議員のための「世界一大きな授業」～震災から見えてきた教育の大切さ～
●日時：2012 年 4 月 24 日 (火)　17：00～18：00 (16：30 に会場入りできます)
●会場：衆議院第二議員会館　多目的会議室
●内容：①子どもたちによる「世界一大きな授業」　②NGO からの提言、ほか
●呼びかけ人：西村智奈美議員 (民主党)、逢沢一郎議員 (自民党)、谷合正明議員 (公明党)、笠井亮議員 (共産党)
服部良一議員 (社民党)、亀井亜紀子議員 (無所属)、山内康一議員 (みんなの党)、阪口直人議員 (民主党)

「世界中の子どもに教育を」キャンペーン 2012「世界一大きな授業」

主催：教育協力 NGO ネットワーク(JNNE)
共催：プラン・ジャパン
特別協賛：ワールド・ビジョン・ジャパン
協力：地球対話ラボ
後援：文部科学省、外務省、国際協力機構、動く→動かす、
ボーイスカウト日本連盟、ガールスカウト日本連盟、
「持続可能な開発のための教育の 10 年」推進会議

世界の教育の現状

学校に行けない子どもは 6700 万人、非識字成人は 7 億 9600 万人に上る。国際社会は、2015 年までにすべての人が基礎教育を受けるという万人のための教育「Education for All(EFA)」を掲げている。先進国の支援や途上国の教育改革で小学校に入学した子どもの数は、1999年比で 5200 万人増加した。
しかし今日、経済の悪化などから達成が厳しく、NGO などの呼びかけによる市民社会の声の高まりが重要になっている。

お問い合わせは、こちらまでお願いいたします。

「世界中の子どもに教育を」キャンペーン事務局
プラン・ジャパン内(担当：城谷、奈良崎、浜田、澤柳)
〒154-8545　東京都世田谷区三軒茶屋 2-11-22-11F
E-MAIL：advocacy@plan-japan.org　TEL：03-5481-0030　FAX: 03-5481-6200
●ホームページ http://www.jnne.org/gce2012